

# 一般財団法人港湾労働安定協会から技能研修施設 「旧港湾技能研修センター」が寄贈されました

## ■経緯

「旧港湾技能研修センター（以下「研修センター）」は、港湾労働者の技能開発向上を目的とした全国唯一の専門研修施設として、一般財団法人港湾労働安定協会が昭和63年、神野新田町に開設したものです。その後31年にわたり、港湾労働者へガントリークレーンの技能訓練や大型自動車運転免許、フォークリフト運転などの研修を多く実施してきましたが、令和元年に神戸市へ機能移転したことで、令和2年3月に閉鎖となっていました。

この度、港湾労働安定協会様から研修センターを本市の産業振興及び市民の人材育成等に活用していただきたいとの意向により、本市へと寄贈されました。

## ■今後の活用

今後、研修センターで実施していた事業者からのニーズの高い講習やフォークリフト運転講習などの再開と、地域の実態に沿った研修等を段階的に実施していくことで「地域の産業人材育成の拠点」の一つとして、本市で活用してまいります。

## ■寄贈を受ける建物等

寄贈日 令和4年1月1日

住 所 豊橋市神野新田町字シノ割1-3

土 地 敷地面積：31,887㎡

建 物 ①研修・宿泊棟（建物面積：1,304㎡、延床面積：4,260㎡）

<主な施設>

会議室（2部屋）、教室（5部屋）、視聴覚室、図書室、食堂、体育館、  
宿泊室（54部屋）、和室（2部屋）など

②実習棟（建物面積：1,536㎡、延床面積：1,994㎡）

<主な施設>

クレーン実習室、教室（3部屋）など

その他 自動車教習コース（敷地面積：17,982㎡）

（裏面へ続く）

■位置図

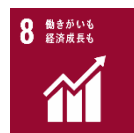


■施設写真



SDGs 未来都市

豊橋市



問合先 産業部商工業振興課 課長補佐 高木 (電話 51-2427)